

2020年度 中学校長会主催 公的テスト（市一斉テスト）の実施予定

地域		個票の表記	新中3生徒数 (昨年の中2生 私立中を除く)	回数	2020年度実施予定日 (中3生)
さいたま市	さいたま	さいたま市学力検査	10,267	3	10/1・11/5・1/12
南部地区	川口・蕨・戸田・朝霞・志木・和光・新座・草加・上尾・桶川・北本・鴻巣・伊奈	南部地区学力検査	16,147	3	8/28・10/21・1/12
川越市	川越	川越市中学生学力調査	2,735	3	9/2・10/1・11/4
所沢市	所沢	所沢市 ステップアップ調査	2,559	3	6/1・9/23・10/23
飯能入間地区	狭山・入間・飯能・日高	4市テスト 個人成績表	3,431	2	9/4・10/14
坂戸市	坂戸	個人成績表	947	2	9/3・10/12
入間東部地区	富士見・ふじみ野・三芳	入間東部統一テスト	2,105	2	9/2・10/13
比企地区	東松山・滑川・嵐山・小川・川島・吉見・鳩山・ときがわ・東秩父	比企郡学力テスト 個人成績表	1,735	3	9/3・10/5・11/5
熊谷市	熊谷	熊谷市中三実力 テスト成績個表	1,512	3	9/25・11/18・1/14
秩父地区	秩父・横瀬・皆野・長瀬・小鹿野	秩父地区中学校 学力検査	833	2	9/3・11/6
北部地区	本庄・美里・神川・上里 深谷・寄居	第3学年学力検査	2,582	3	9/1・10/1・11/4 (基準日)
東部地区	行田・加須・羽生・春日部・越谷・久喜・八潮・三郷・蓮田・幸手・吉川・白岡・宮代・杉戸・松伏	東部地区学力検査	12,213	3	7/8・10/7・12/16 (基準日)
鶴ヶ島・毛呂山・越生	鶴ヶ島・毛呂山・越生	個人成績表	917		未定
			57,983		

※学校や地域によって実施日が異なる場合があります。

調査：2020年5月25日現在

新型コロナウイルス感染拡大のため、中止や日程変更の可能性あります。

ミヤザキプランニング

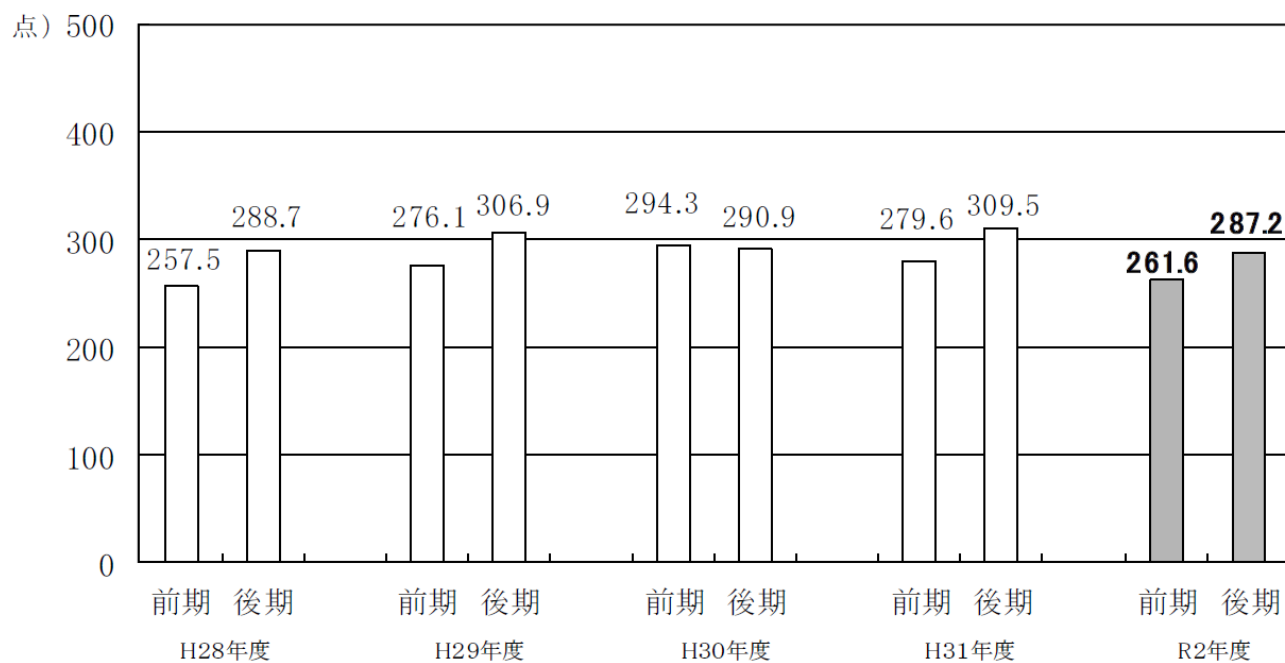
令和2年度千葉県公立高校入試の平均点

【表】各教科及び5教科の平均点

()内は標準偏差

		国語	社会	数学	理科	英語	5教科
令和 2 年度	前期	46.0 (17.3)	60.7 (22.6)	51.4 (19.8)	48.8 (17.8)	54.6 (22.9)	261.6 (90.6)
	後期	54.7 (16.5)	62.1 (20.8)	59.0 (18.9)	59.7 (21.5)	51.5 (24.2)	287.2 (92.6)
平成 31 年度	前期	54.2 (15.4)	56.6 (20.9)	54.5 (18.7)	60.6 (20.8)	53.6 (24.5)	279.6 (93.2)
	後期	59.2 (15.1)	65.8 (22.0)	61.0 (19.1)	61.6 (19.3)	61.9 (23.7)	309.5 (88.8)

【図】5教科の平均点の経年変化



令和3年度高等学校入学者選抜等における配慮事項について(新規) 新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの中学校等で臨時休業が実施されていることを踏まえ、令和3年度高等学校入学者選抜等の実施に当たり、配慮していただきたい事項をお示ししていますので、関係各位におかれては、適切にご対応いただくようお願いいたします。

2文科初第241号 令和2年5月 13 日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
各都道府県知事
附属学校を置く各国公立大学法人の長 殿
構造改革特別区域法第12条第1校の認定を受けた地方公共団体の長
厚生労働省社会・援護局長

文部科学省初等中等教育局長 丸山洋司

中学校等の臨時休業の実施等を踏まえた令和3年度高等学校入学者選抜等における配慮事項について(通知)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新型インフルエンザ等対策特別措置法(平成24年法律第31号)第32条の規定に基づく「新型インフルエンザ等緊急事態宣言」が行われ、全国が対象地域に指定されており、多くの中学校等で臨時休業が実施されているところです。このような事態の重要性、緊急性を踏まえ、高等学校入学者選抜等を実施する各教育委員会等(以下「実施者」という。)におかれては、入学志願者一人ひとりが安心して受検に臨めるよう、下記について十分にご配慮の上、令和3年度高等学校入学者選抜等を実施していただきますよう、お願いいたします。また、本件においては、地域における中学校等の学習状況等について、都道府県教育委員会や市区町村教育委員会私立学校等の関係団体及び中学校等の間で、適宜情報共有や連携を図り、各実施者において適切な検討ができるよう、お願いいたします。なお、今後の状況によっては、更なる連絡をさせていただく可能性がありますので、念のため申し添えます。本件につきまして、都道府県教育委員会にあっては所管の学校(高等課程を置く専修学校を含む。以下同じ。)及び域内の市区町村教育委員会に対して、指定都市教育委員会にあっては所管の学校に対して、都道府県にあっては所轄の学校法人及び私立学校に対して、附属学校を置く国公立大学法人にあっては附属学校に対して、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体にあっては認可した学校設置会社及び学校に対して、厚生労働省社会・援護局におかれては、その所管の高等課程を置く専修学校に対して、御周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1 中学校等の部活動等におけるスポーツ・文化関係の行事、大会の実績や、資格・検定試験等の成績を入学者選抜において評価する際には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため中止、延期又は規模縮小等となったこれらの行事等に入学志願者が参加出来なかったことのみをもって不利益を被ることがないように、参加することが出来た他の行事等における実績・成績を評価すること等の措置を講じること。

2 入学者選抜において調査書を活用するに当たっては、中学校等の臨時休業の影響で、特定の入学志願者が出席日数や学習評価の内容等の記載により不利益を被ることがないようにすること。また、諸活動の記録や指導上参考となる諸事項等の記載欄を設けている場合には、当該記載が少ないことをもって、入学志願者が不利益を被ることがないようにすること。

3 地域における中学校等の臨時休業の実施等の状況を踏まえ、令和3年度高等学校入学者選抜等における出題範囲や内容、出題方法について、各実施者において、例えば以下のような方法により、特定の入学志願者が不利にならないよう、必要に応じた適切な工夫を講じていただきたいこと。なお、この例に限らず、各実施者の判断において、必要に応じた適切な工夫を講じていただいて差支えない。

(工夫の例) ・ 中学校第3学年からの出題は、地域における中学校等の学習状況を踏まえ、適切な範囲や内容となるよう設定する。・ 地域における中学校等の学習状況を踏まえ、問題を選択できる出題方法とする。 ・ 臨時休業が長期化している都道府県の中学校等に在籍する入学志願者が、臨時休業が長期化しなかった都道府県の高等学校入学者選抜等を受検する 場合、面接や作文等の学力検査以外の方法も用いて選考を行う。

4 各中学校等においては、進路指導をより一層丁寧に行い、志願先の高等学校等 に係る入学者選抜の内容をしっかりと入学志願者に伝えることにより、不安払拭 に努めること。

5 小学校や中学校等の入学者選抜についても、当該入学者選抜において該当がある場合には、上記1から4までに準じた工夫を講じていただくことが望ましいこと。

【本件連絡先】

(本通知全般に関する問合せ)

初等中等教育局児童生徒課指導調査係

TEL:03-5253-4111(内線:3291)

e-mail:jidous@mext.go.jp

(中等教育学校に関する問合せ)

初等中等教育局参事官(高等学校担当)

TEL:03-5253-4111(内線:2349)

e-mail:koukou@mext.go.jp

(特別支援学校に関する問合せ)

初等中等教育局特別支援教育課企画調査係

TEL:03-5253-4111(内線:3193)

e-mail:tokubetu@mext.go.jp

(高等専修学校に関する問合せ)

総合教育政策局生涯学習推進課専修学振興室

TEL:03-5253-4111(内線:2915)

e-mail:syosensy@mext.go.jp

人口動態の年次推移

(単位：人)

年次 ¹⁾		出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数
				乳児死亡数	新生児死亡数	
1960	昭和 35年	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
1961	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
1962	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
1963	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
1964	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
1965	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
1966	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
1967	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
1968	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
1969	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
1971	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
1972	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
1973	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
1974	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
1975	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
1976	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
1977	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
1978	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
1979	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
1981	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
1982	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
1983	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
1984	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
1985	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
1986	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
1987	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
1988	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
1989	平成元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
1991	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
1992	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
1993	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
1994	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
1995	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
1996	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
1997	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
1998	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
1999	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
2001	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
2002	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
2003	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
2004	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
2005	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
2006	18	1 092 674	1 084 451	2 864	1 444	8 223
2007	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
2008	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
2009	21	1 070 036	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 829
2010	22	1 071 305	1 197 014	2 450	1 167	△ 125 709
2011	23	1 050 807	1 253 068	2 463	1 147	△ 202 261
2012	24	1 037 232	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 127
2013	25	1 029 817	1 268 438	2 185	1 026	△ 238 621
2014	26	1 003 609	1 273 025	2 080	952	△ 269 416
2015	27	1 005 721	1 290 510	1 916	902	△ 284 789
2016	28	977 242	1 308 158	1 929	875	△ 330 916
2017	29	946 146	1 340 567	1 762	833	△ 394 421
2018	30	918 400	1 362 470	1 748	801	△ 444 070
2019	*令和元年	865 234	1 381 098	1 654	755	△ 515 864